



# よもぞうくん 通信 秋号

No.6

秋と言えば「天高く馬肥ゆる秋」と言いますが、皆様の周りはどうでしょうか？猛暑で落ちた食欲は、戻りましたか。まだ、夏バテが解消されていない人は、芋ほりや紅葉狩りなどの絵本を読んでみてはどうでしょうか？絵本を読んで色々な秋を楽しんでみてください。

## 図書館司書が選ぶ 押し絵本

下にいくほど対象年齢が上がります。



「どんぐりないよ」  
文 間部 香代  
りすくんが丘の上へ、どんぐりを探しに行きますが3個しかありません。次に森へ行ってみますが、そこには1個しかなくて、しょんぼり。



「ぼっかりつきがでましたら」  
文 内田 麟太郎  
ぼっかり月が出ましたら、ぼっかりカバが出てきたり、トマトが出てきたり。次はぼっかり何が出てくるでしょうか。ナンセンス絵本です。



「14ひきのおつきみ」  
文・絵 いわむら かずお  
14匹の仲良し家族。今日は大きなクヌギの木に登ってお月見です。小さな子はゆっくり木に登り、大きい子はお月見台を作ります。



「なすのぼうや」  
文・絵 久住 卓也  
なすのぼうやは、紫色の帽子が大のお気に入り。だけど、風に飛ばされて、帽子がどこかへ行っちゃった。トマトちゃんやきゅうりくんが、自分の帽子を貸してくれたけど。



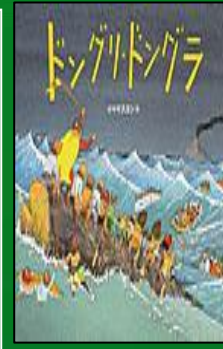
「おこめようちえん」  
文 荻田 澄子  
田んぼの中にある「おこめようちえん」には、白いお米になる前の茶色いもみ殻に包まれた、ちっちゃなお米たちが通っています。どの子も、真っ白なお米になれるかな。



「20びきのおいしいあき」  
文・絵 たしろ ちさと  
栗にキノコにお芋に山ぶどう。20匹のねずみの大家族は、秋を満喫するために、山へ行きます。集めた材料で、何を作るのでしょうか。



「こんくんの おんがくはっぴようかい」  
文・絵 たしろ ちさと  
音楽隊の渡り鳥は、秋になると村へやってきます。きつねのこんくんは、渡り鳥たちと発表会をする約束をしていましたが、なかなか秋がやってきました。秋を探す絵本。



「ドングリ・ドングラ」  
文・絵 コマヤスカン  
海の向こうの火の島へ、ドングリたちが旅に出た。小さな体で大きなリスに立ち向かい、野を超え山越え、前へ前へ。「ドングリ・ドングラ」を合言葉に。長い長い旅の目的は…。大スペクタクルな絵本。

中央図書館・新湊図書館 開館時間 平日9:30～18:30 土・日・祝日9:30～17:00

正力図書館・下村図書館 休館日 毎週月曜・第一木曜日・祝日の次の日

毎月の各図書館からの詳細は、HP をご覧ください。

